

就任の挨拶『今年のクラブテーマ』

2019-2020年度会長テーマ 一条の光がつなぐロータリーの哲学



2019-2020 年度会長
池田 正孝

クラブに於いて、最も古い幹事経験者であり、最も古い会長経験者が再び会長に就任することになりました。長生きを喜ぶべきか、クラブの現状を憂えるべきか、複雑な心境にあります。二度目の会長に就任するに当たり、R I会長の「繋ぐ」というテーマを通して、クラブ運営を行っていかこうと考えています。

1999年、私の標語は「原点が放つ一条の光」でした。その放たれた光は、20年間の時が過ぎても拡散せず今に伝わりました。それはポール・ハリスがロータリークラブを作った原点が放った光だからです。即ち「友達がほしい」そして「繋がり」です。

ロータリークラブは、設立後、既に114年の時が過ぎ去っています。その間、多くの葛藤がありました。それをロータリアンはひとつひとつ解決してきました。その経験は「哲学」としてのロータリーの存在を作ってきたと考えます。現在、出席・職業分類などでロータリークラブは、大きな変化の最中にあります。そんな中、私たちは職業奉仕というロータリーならではの奉仕を理解し実践して参りましょう。その基幹となる「楽しいクラブ」作りに努力して参りませぬ。会員皆様のご協力を切にお願いいたします。